

## 2012年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ (案内)

各 位

主催：日本血小板・顆粒球型ワークショップ

会 長 高 橋 孝 喜

(東京大学医学部附属病院教授)

共催：バイオラッドラボラトリーズ株式会社

日本血小板・顆粒球型ワークショップ設立 25 周年を記念して下記内容でワークショップ講演会ならびに記念交歓会を行いますので奮って御参加ください (講演会参加費無料)。

日時・会場：2012年5月25日(金) 18:00～20:00

ホテルハマツ 3階 中央(第2会場)

### 次 第

18:00～18:20 1部 2012年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ総会

18:20～20:00 2部 2012年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ

18:20～18:40 ISBT 血小板型、顆粒球型ワークショップ報告

座長 東京大学附属病院輸血部 高 橋 孝 喜

演者 東京大学附属病院輸血部 津 野 寛 和

18:40～19:00 症例報告

座長 東京大学附属病院輸血部 津 野 寛 和

1. HPA-5b 抗体産生と DRB1\*08:03 との相関性

演者 日本赤十字社九州血液センター 黒 田 ゆかり

2. 新生児血小板減少症例の検査システムについて

演者 大阪府赤十字血液センター 高 陽 淑

19:00～20:00 招待講演

座長 大阪大学医学部附属病院輸血部 富 山 佳 昭

1. Detection of antibody against GPIV

演者 Institute for Clinical Immunology and Transfusion  
Medicine, Justus Liebig University

Sentot Santoso

座長 四天王寺国際仏教大学 倉 田 義 之

2. Clinical implications of platelet and granulocyte immunobiology in  
Korea

演者 Department of Clinical Pathology, Seoul National  
University College of Medicine Kyou-Sup Han

20:30～22:00 3部 日本血小板・顆粒球型ワークショップ 25周年記念交歓会

場所：後日決まり次第お知らせ

会費：5,000円/人（予約制：会場確保の都合上2012年3月末日までメールにて）

施設名・参加者名・参加人数を明記の上、上記期限内にお申し込み下さい。

3部 25周年記念交歓会参加申し込み先：

永尾暢夫

神戸常盤大学保健科学部医療検査学科

e-mail:n.1121nagao@kobe-tokiwa.ac.jp